

現代音楽界をリードするアズベリーが送る、イギリス音楽の現在



日本初演作品を携え、  
PPT定期に再登場!

指揮:ステファン・アズベリー  
Conductor: Stefan Asbury

日本を代表する  
チェリストが歌い上げる  
チャイコフスキーの名曲

チェロ:宮田大  
Dai Miyata

ヘレン・グライム:ニア・ミッドナイト(日本初演)

チャイコフスキー:ロココ風の主題による変奏曲 イ長調 作品33

ウォルトン:交響曲第1番

© Eric Richmond

©日本コロムビア

3/2 2024 [土] 13時開場/14時開演 東京芸術劇場 コンサートホール  
パシフィックフィルハーモニア東京 第163回定期演奏会

定期会員先行発売:11月21日[火] 一般発売:11月28日[火]

S席:7,000円 A席:5,500円 B席:4,500円 C席:3,500円

ご予約・お問い合わせ:PPTチケットデスク 03-6206-7356(平日10-18時)

パシフィックフィルハーモニア東京 Q ppt.or.jp



主催:一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益社団法人企業メセナ協議会  
助成認定活動



PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO NORICHICA IIMORI MUSIC DIRECTOR

伝統に「革新」を取り入れる。



## 英国の俊英、アズベリー再び！ 宮田大と共演も

英国の俊英指揮者、ステファン・アズベリーが2022年定期に続いて再登場。スコットランドの作曲家、ヘレン・グライムスの《ニア・ミッドナイト》を日本初演し、20世紀英国を代表する作曲家の1人、ウォルトンの交響曲第1番を聴かせる。

アズベリーはボストン交響楽団、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の指揮台に立つ本格派。PPTとは22年のコーブランド：交響曲第3番に続く共演となる。

人気チェリスト、宮田大の出演も魅力。チャイコフスキーの名曲、《ロココの主題による変奏曲》ですがすがしい風を吹かせる。

(藤盛一朗)



### 指揮：ステファン・アズベリー Conductor: Stefan Asbury

オックスフォード大学、王立音楽院、タングルウッド・ミュージックセンターで学ぶ。デビュー当初よりオペラと現代作品の優れた解釈で評判を高め、ナッセン、ライヒ、バートウィスル、リーム、ターネージら第一線の作曲家たちからの信頼も厚い。近年でも、ベルント・リヒャルト・ドイチュの「オルガン協奏曲」をウィーン楽友協会にて、バートウィスルの「ピアノ協奏曲」など、多くの作品の世界初演を指揮している。これまでにボストン交響楽団、シアトル交響楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ロンドン交響楽団、ロサンゼルス・フィル、アンサンブル・モデルン、ロンドン・シンフォニエッタ、アンサンブル・アンテルコンタンポランなど世界各地の著名オーケストラや音楽祭に出演。過去には、北オランダ管弦楽団の首席指揮者を務めており、1995年からはタングルウッド・ミュージックセンターでも講師をしている。日本では、2013年に東京オペラシティで行われたハリソン・バートウィスルを迎えてのコンポージアムにて東京交響楽団を指揮した。



### チェロ：宮田大 Dai Miyata

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」の欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK賞2021」を受賞するなど、海外からの評価も高まっている。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。使用楽器は、上野製菓株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。



### 管弦楽：パシフィックフィルハーモニア東京 Pacific Philharmonia Tokyo

1990年「東京ニューシティ管弦楽団」として設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、レコーディング、メディア出演、ポップス演奏会など幅広く活動。2018年からは楽団誕生の地・練馬で定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。音楽監督：飯森範親、指揮者：園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー：藤原いくろう

#### チケット購入

定期会員先行発売：11月21日[火] 一般発売：11月28日[火]

S:7,000円 A:5,500円 B:4,500円 C:3,500円

パシフィックフィルハーモニア東京 [ppt.or.jp](https://ppt.or.jp)

PPTチケットデスク(平日10-18時) **03-6206-7356**



#### プレイガイド

東京芸術劇場ボックスオフィス:0570-010-296(ナビダイヤル)

チケットぴあ  
<https://t.pia.jp>



イープラス  
<https://eplus.jp>

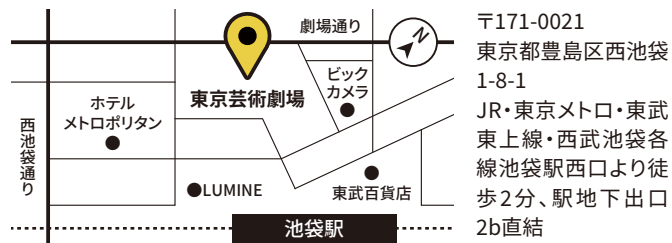


#### 割引

・シニア割引:10%OFF (60歳以上)  
・ユニバーサル割:10%OFF (障害者手帳をお持ちの方)  
※この他の割引に関しては楽団のWEBサイトをご覧ください。  
・U25割:50%OFF (25歳以下)  
・団体割:10%OFF (10名様以上でのご予約者全員)

#### 会場

#### 東京芸術劇場 コンサートホール



#### メールマガジン・SNS

#### 最新情報・お得な情報はここから



LINE



Twitter



Instagram



Facebook



メルマガ登録

[注意事項] ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。 ※公演中止の場合を除き、チケットのキャンセル・払い戻しは行いません。